

令和6年度 第1回 大阪市立矢田北小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立矢田北小学校
校園長名 清水 健司

日 時	令和6（2024）年 5月15日（水）午後6時	
場 所	大阪市立矢田北小学校 会議室	
出席者	<p>委員など 小林 薫（委員長） 林 弘子（委員） 西川 祐功（委員）</p> <p>校園 清水 健司（校長） 高野 久歳（教頭） 川口 祐太朗（人権主担） 北林 哲也（教務）</p> <p>区役所 西 ひかり（区民企画課）</p>	
議題	<p>(1)「運営に関する計画」について (2)その他、学校での取り組み、年間行事予定などについて</p>	
協議要旨	<p>協議の結果</p> <p>(1) 運営に関する計画について ○運営に関する計画について承認を得た。</p> <p>(2) その他、学校での取り組み、年間行事予定などについて ○本校の現状と本年度の取り組みについておおむね理解を得た。</p>	<p>意見の概要</p> <ul style="list-style-type: none">学校にはいつも努力していただいている。引き続き、子どもたちのために取り組みを進めてほしい。コロナ禍も終息し、地域の公園で子どもたちが遊ぶ姿が見られ、大変嬉しく思っている。校区として、何か整合性のあることを一体となり行なっていきたい。PTAとしては、保護者同士のつながりを深め、家庭教育も含め、一緒に教育を考えていく仲間を増やしていきたい。学力も大切だが、生活習慣や勉強に向かう姿勢や習慣を身に着けさせたい。運動能力の高い、この地域の子どもたちの能力を更に伸ばしていくように取り組んでいく。部活動や児童会など、小中学校同士の繋がれる場を増やし、子どもたちの様々な能力を伸ばしていきたいと考える。3、4年生の「なでしこ塾」の活用が、定員20人中19人と、とても参加率が高い。しかし、高学年、中学生と参加率が下がるので、スムーズに移行できる手立てが必要である。塾代の申請の手間がかかるところが、保護者にとってハードルが高いのではないかと考えられ、区役所としても対策を練っている状態である。
協議資料	<p>(1) 令和6年度「運営に関する計画」 (2) 令和6年度 年間行事予定表 (3) 教職員の異動についてのお知らせ (4) 学校生活のきまりについて (5) 学校だより4月号 (6) 黒田緑化事業財団による寄付</p>	
備考	傍聴者[〇]名	